

現地調査報告書

平成29年7月14日
長野地方気象台

平成29年6月25日07時02分の 長野県南部の地震に関する現地調査について

1 地震の概要

(1) 震源要素(暫定値)

北緯 35度52.0分 東経 137度35.1分
深さ 7km 地震の規模(マグニチュード) 5.6

(2) 各地の震度(震度5弱以上)

震度5強 王滝村鈴ヶ沢*, 王滝村役場*, 木曾町三岳*

震度5弱 木曾町開田高原西野*

*印は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。

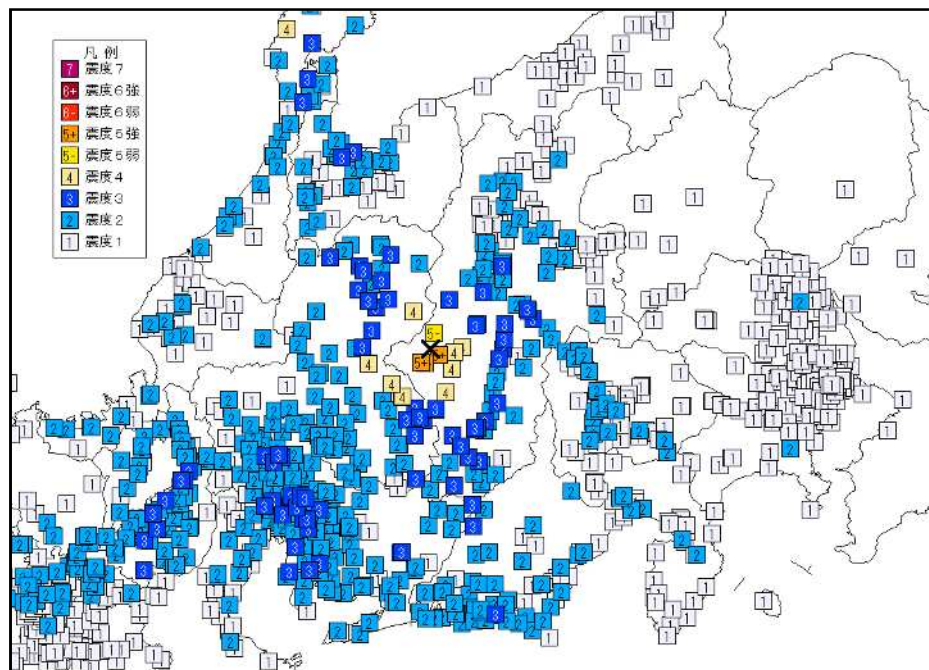


図1 平成29年6月25日07時02分の長野県南部の地震による震度分布図
(観測点別、×は震央)

2 現地調査の概要

平成29年6月25日07時02分に長野県南部で発生した地震について、長野地方気象台は6月25日(日)と26日(月)の両日、震度5強を観測した長野県木曽郡木曽町と王滝村に職員を派遣し、地震動による被害状況調査および聞き取り調査、震度観測点の観測環境点検を実施した。

(1) 調査実施日 平成29年6月25日(日)、26日(月)

(2) 実施官署 長野地方気象台

(3) 調査内容

ア 地震動による被害状況調査および聞き取り調査
長野県木曽郡木曽町と王滝村

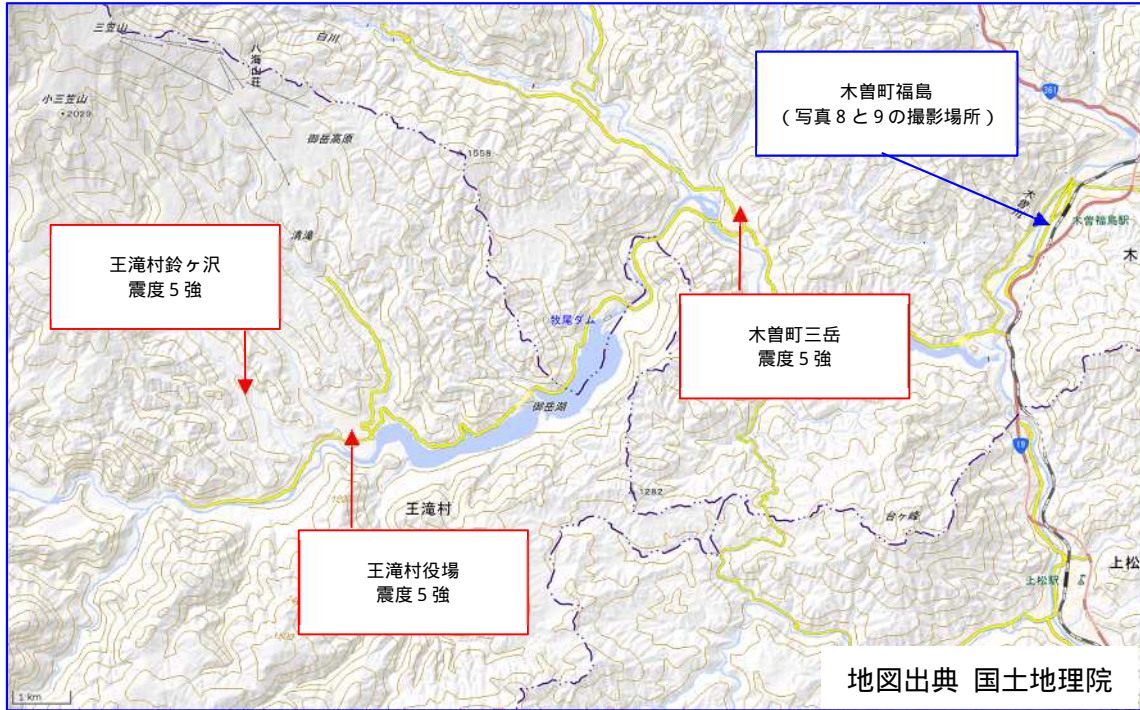
イ 震度観測点の観測環境点検
木曽町三岳(きそまちみたけ)
王滝村役場(おうたきむらやくば)
王滝村鈴ヶ沢(おうたきむらすすがさわ)

(4) 調査地域



図2 現地調査の実施地域 周辺図

図 2 の青点線枠内の拡大地図



凡例
観測環境点検を実施した震度観測点

図 3 観測環境点検を実施した震度観測点周辺の地図

3 地震動による被害状況調査および聞き取り調査

(1) 調査地域 木曽町三岳

ア 調査実施日 平成29年6月25日(日)

イ 調査実施官署 長野地方気象台

ウ 被害状況調査結果

「震度観測点」木曽町三岳では、震度5強を観測した。その周辺半径約200mの範囲内で被害状況を調査したが、この範囲内で住家の被害は確認できなかった。

エ 聞き取り調査結果

聞き取り調査を実施した地域を図4に示す。

震度観測点「木曽町三岳」の周辺約200m以内の住家に住む4名(図4の～)に聞き取り調査を実施した結果、物につかまりたいと感じた人がいたほか、すわりの悪いものが倒れたり、棚の本が落ちたことを確認した。

屋内(家の2階)

・額縁が落ちてガラスが割れた。棚に積んであった本がほとんど落ちた。すわりの悪いものの一部が倒れたり、ズリ落ちたりした。

屋内(家の1階)

・物につかまりたいと感じた。電灯やスイッチのひも等つるしてあるものが大きくゆれた。棚から本が何冊か落ちた。すわりの悪いものがほとんど全部倒れた。

屋内(家の2階)

・つるしてあるものが大きくゆれた。棚にある食器類に破損したものがあつた。棚の本の多くが落ちた。すわりの悪いものの一部が倒れたり、ズリ落ちたりした。

屋内(家の1階)

・棚にある食器類に破損したものがあつた。すわりの悪いものの一部が倒れたり、ズリ落ちたりした。



図4 長野県木曽郡木曽町三岳聞き取り調査ポイント
図中の丸数字は聞き取りの調査の番号を示す
は震度観測点「木曽町三岳」

(2) 調査地域 王滝村役場

ア 調査実施日 平成 2 9 年 6 月 2 6 日 (月)

イ 調査実施官署 長野地方気象台

ウ 被害状況調査結果

木曽郡王滝村役場では、震度 5 強を観測した。

被害状況調査を実施した地域を図 5 に示す。

王滝村 2 8 9 1 - 1 の店舗兼事務所では、天井板や蛍光灯等はずれや剥がれが見られた (写真 1 ~ 5) 。

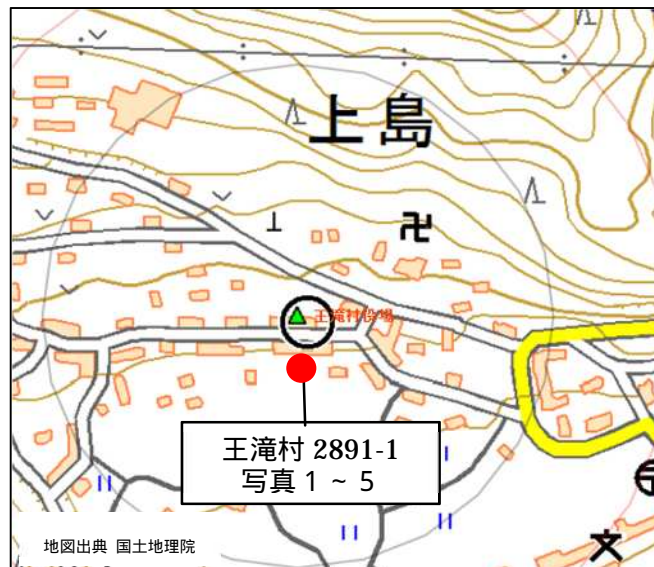


図 5 写真 1 ~ 5 を撮影した場所は震度観測点「王滝村役場」



写真1 2階天井板のずれ



写真2 2階湯沸器のずれ



写真3 2階蛍光灯の剥がれ



写真4 2階天井板のずれ



写真5 建物全景

エ 聞き取り調査結果

聞き取り調査を実施した地域を図6に示す。

震度観測点「王滝村役場」の周辺約200m以内の住家に住む方4名(図6の～)に聞き取り調査を実施した結果、物につかまらな
いと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた人がいたほか、すわ
りの悪いものが倒れたり、棚の本が落ちたことを確認した。

屋内(家の1階)

・物につかまらなると感じた。

屋内(家の1階)

・少し恐怖を感じ、パニックになった。すわりの悪いものが一部倒れ
たり、ズリ落ちたりした。

屋内(家の1階)

・2階のサイドボードの中の食器類に破損したものがあつた。仏壇の
ろうそく立てが落ちた。

屋内(家の1階)

・物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた。
電灯のひもなどつるしてあるものがわずかに揺れた。額が傾いた。
棚の本がほとんど落ちた。位牌が落ちた。

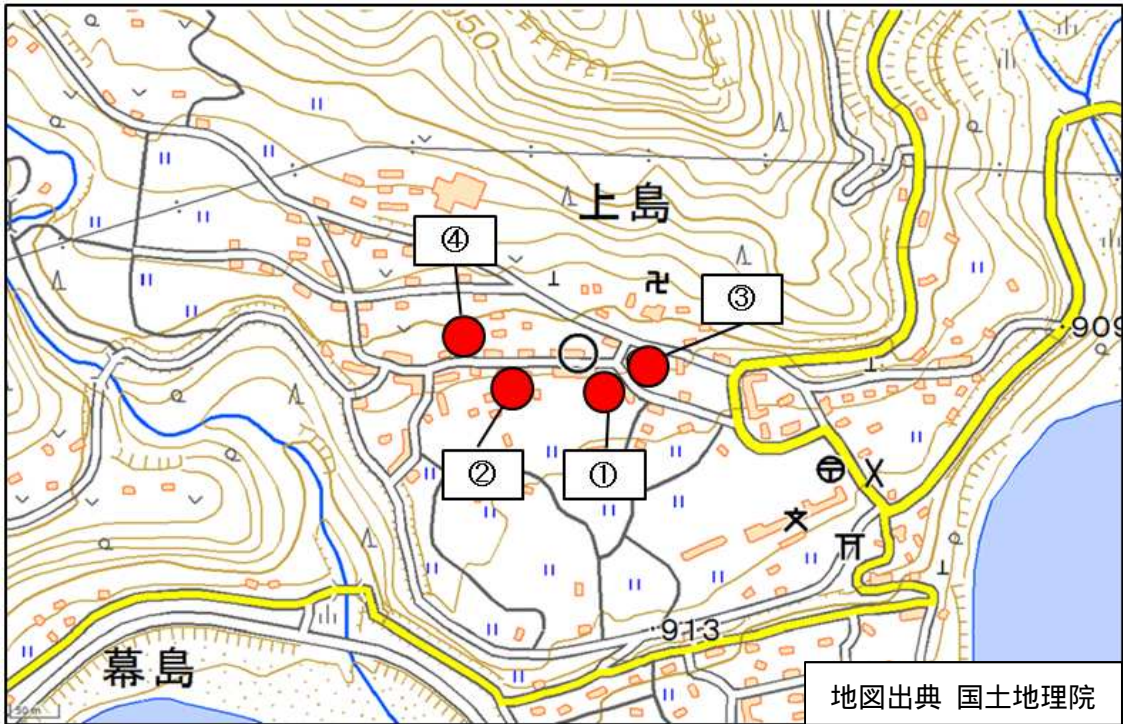


図6 長野県木曽郡王滝村役場周辺の聞き取り調査ポイント
 図中の丸数字は聞き取りの調査の番号を示す
 は震度観測点「王滝村役場」

(3) 調査地域 長野県木曽郡王滝村鈴ヶ沢

ア 調査実施日 平成 2 9 年 6 月 2 6 日 (月)

イ 調査実施官署 長野地方気象台

ウ 被害状況調査結果

木曽郡王滝村鈴ヶ沢では、震度 5 強を観測した。

被害状況調査を実施した地域を図 7 に示す。

王滝村鈴ヶ沢の震度観測点から約 3 0 0 m 離れた墓地では、墓石が時計回りに約 3 0 度ずれた (写真 6 と 7)。この墓石のずれは、近くに住む人からの聞き取り調査 で、今回の地震の影響であることを確認した。

エ 聞き取り調査結果

聞き取り調査を実施した地域を図 7 に示す。

震度観測点「王滝村鈴ヶ沢」の周辺約 3 0 0 m 付近の住家 1 軒 (図 7 の) に聞き取り調査を実施した結果、 の証言があった。

屋内 (家の 1 階)

- ・食器類に破損したものがあつた。テレビが動いた。すわりの悪いものが一部倒れたりズリ落ちたりした。墓石がずれた。

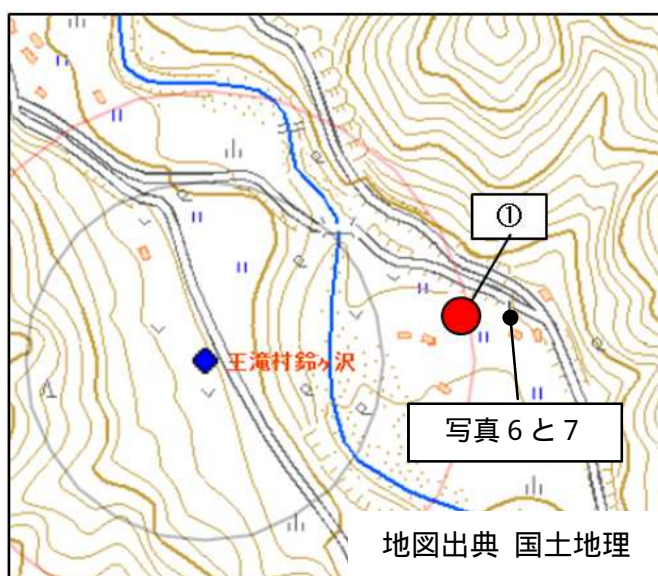


図 7 写真 6 と 7 を撮影した場所



写真6 鈴ヶ沢の墓石のずれ



写真7 時計回りに約30度ずれた

(4) 調査地域 長野県木曽郡木曽町福島

ア 調査実施日 平成29年6月26日(月)

イ 調査実施官署 長野地方気象台

ウ 被害状況調査

報道で被害が報告された店舗で調査を行った。

被害状況調査を実施した地域を図8に示す。

木曽町福島の国道19号線沿いの店舗ではショーウィンドウのガラスが破損した(写真8と9)。



図8 写真8と9を撮影した場所



写真8 店舗ショーウィンドウ破損



写真9 店舗ショーウィンドウ破損

4 震度観測点観測環境点検

(1) 震度観測点 木曽町三岳（長野県木曽郡木曽町）

ア 設置機関：長野県

イ 観測された震度：震度5強

ウ 調査実施日時：平成29年6月25日14時30分から15時30分

エ 調査実施官署：長野地方気象台

オ 観測環境点検結果

震度計台や周囲の地盤に異常は認められなかった。

震度観測点周囲の状況



写真10 北から撮影



写真12 西から撮影



写真11 東から撮影

石垣があり、南からの撮影はできない。

図9 震度計設置位置図および震度計周辺の写真10～12

震度計台および計測部の状況



写真 1 3 北から撮影



写真 1 5 西から撮影



写真 1 4 東から撮影



写真 1 6 南から撮影



写真 1 7 真上から撮影
(水準器測定良好)

写真 1 3 ~ 1 7 震度計計測部およびセンサー土台周辺の状況

(2) 震度観測点 王滝村役場 (長野県木曽郡王滝村)

ア 設置機関：長野県

イ 観測された震度：震度5強

ウ 調査実施日時：平成29年6月25日17時00分から18時00分

エ 調査実施官署：長野地方気象台

オ 観測環境点検結果

震度計を設置した床面や周辺環境に異常は認められなかった。

震度観測点周囲の状況

壁面の影響で、北と西からの撮影はできない。



写真18 東から撮影



写真19 南から撮影

図10 震度計設置位置図および震度計周辺の写真18～19

震度計台および計測部の状況



写真 2 0 北から撮影



写真 2 2 西から撮影



写真 2 1 東から撮影



写真 2 3 南から撮影



写真 2 4 真上から撮影
(水準器測定良好)

写真 2 0 ~ 2 4 震度計計測部およびセンサー土台周辺の状況

(3) 震度観測点 王滝村鈴ヶ沢 (長野県木曾郡王滝村)

ア 設置機関：国立研究開発法人防災科学技術研究所

イ 観測された震度：震度5強

ウ 調査実施日時：平成29年6月26日11時00分から12時00分

エ 調査実施官署：長野地方気象台

オ 観測環境点検結果

震度計台や周囲の地盤に異常は認められなかった。

震度観測点周囲の状況



写真25 北から撮影



写真28 西から撮影



写真26 東から撮影



写真27 南から撮影

図11 震度計設置位置図および震度計周辺の写真25～28